

奨学生3名が“職場体験”

夏休みの帰省に合わせて、新居浜協立病院と若水八ロー薬局に3名の奨学生さんが来てくれました！

調剤薬局と病院を半日ずつの短い体験でしたが、実務実習とは違った体験ができたようです。昼休みには、現役薬剤師とのお弁当を食べながら、交流しました♪



※疥癬…ヒゼンダニが人の皮膚に寄生して起こる。
人から人へ感染する痒みを伴う皮膚病。

★★★感想です★★★

- 薬局によって、薬の置き方が違ったり、使っている機械なども違ったりしてとても興味深かった。
- 病院では注射調剤を主に行ったが、思ったより体力と集中力が必要だと感じた。
- 薬局の薬剤師さんも病院の薬剤師さんの業務もそれぞれ違った大変さがあり、とても良い経験になった。
- 在宅訪問に同行した。間近で薬剤師さんの聞き取りや話し方を見られて、良い経験になった。
- 初めて降圧剤を処方された方、急性腎不全の方、疥癬(かいせん)の方の服薬指導を見せてもらった。“疥癬”に関して調べたらダニによる皮膚病と知った。

8/22奨学生会議

8月の奨学生会議は、学生2名職員3名で、前半のテーマは“漢方薬”。まずは、北野薬剤師作成の漢方薬クイズに挑戦！「写真を見て名前くらいは言えるようにしたい」「作用機序の違いによる使い分けの整理ができた」との感想が出されました。

後半は、二宮薬剤師による“薬学クイズ”。前医からの持参薬、検査結果の数値、経過などの情報を元に「入院中に中止すべき薬剤は？」「検査値から何が読み取れるか？」「薬剤相互作用があるものは？」などを考えていきました。

学習のあとは、お弁当を食べながら、薬剤師さんとの交流を行いました。

